

ロープ高所作業(ブランコ作業) 作業計画書

建物名	
作成日	年 月 日
作成者	

*** 定期業務の場合、作業手順書に書き換えて、レベルアップ！**

No	労働安全衛生規則	急 所
1	作業の方法及び順序(第539条5-2-1)	【建物玄関や歩行者誘導を勘案した作業面毎の順序】
2	作業に従事する労働者の人数(第539条5-2-2)	【地上監視員や労働者の経験や知識を考慮した人員配置】 名
3	メインロープ及びライフラインを緊結するためのそれぞれの支持物の位置(第539条5-2-3)	【調査記録表2参照、他特記事項】
4	使用するメインロープ等の種類及び強度(第539条5-2-4)	【使用するロープ強度は19kN以上か？接続器具(下降器)、墜落阻止器具はロープに適應するか？】
5	使用するメインロープ及びライフラインの長さ(第539条5-2-5)	【建物立面図や階数を元にした建物の高さ+支持物～パラペット距離と結び目+地上余端約1.5mの長さ】 m
6	切断のおそれのある箇所及び切断防止措置(第539条5-2-6)	【調査記録表4参照、他特記事項】
7	メインロープ及びライフラインを支持物に緊結する作業に従事する労働者の墜落による危険を防止するための措置(第539条5-2-7)	【調査記録表3参照、水平親綱と2丁掛け安全帯or二股ランヤード安全帯の使用、及び垂直親綱と墜落阻止器具の使用、安全ブロックの使用など】
8	物体の落下による労働者の危険を防止するための措置(第539条5-2-8)	【作業用具の落下防止対策、立入禁止区域の確保、地上監視員の配備、道路使用許可証の申請】
9	労働災害が発生した場合の応急の措置(第539条5-2-9)	①被災者の救出→②すべての作業中止→③関係機関への連絡→④現場の保存